

平成 16 年 7 月 31 日 発行

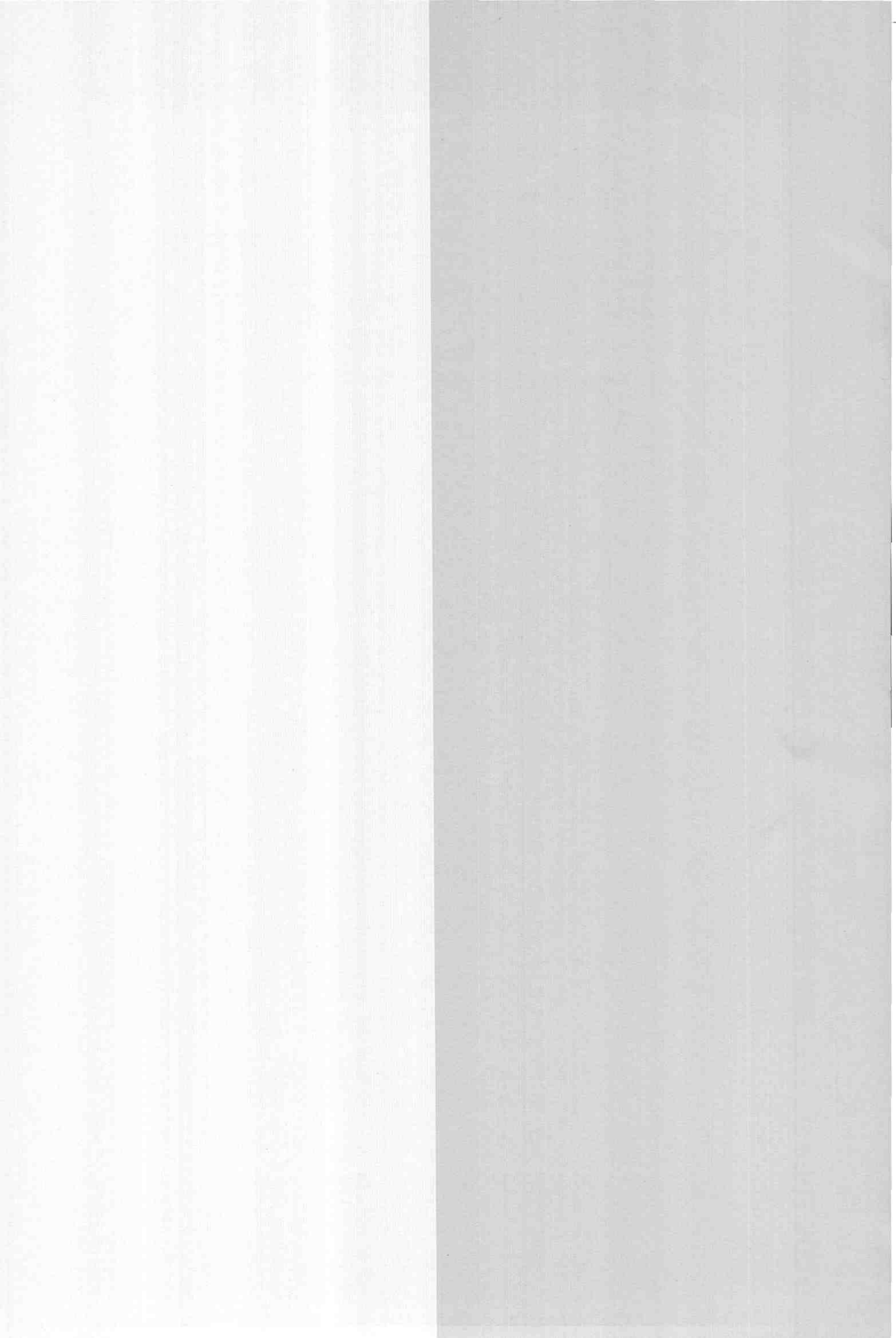
千環協ニュース

主 な 内 容

1. 平成 16 年度（第 28 回）通常総会
2. 平成 16 年度役員紹介
3. 平成 16 年度合同委員会
4. ホームページ準備委員会からのお知らせ
5. 理事会報告
6. 活動レポート 第 39 回千環協ゴルフコンペ
7. 活動レポート 平成 16 年度新任者教育講座
8. 新会員紹介
9. 寄稿 「食中毒を予防するために」
10. 会員名簿
編集後記

千葉県環境計量協会

Chiba Prefectural
Environmental Measurement Association



目 次

	頁
1. 平成16年度(第28回)通常総会	1
1-1.総会挨拶(会長 津上 昌平)	1
1-2.平成16年度(第28回)通常総会報告	2
1-3.平成16年度事業計画	4
2. 平成16年度役員紹介	5
3. 平成16年度合同委員会	7
3-1.会長挨拶(会長 津上 昌平)	7
3-2.担当委員一覧及び委員会別活動計画	8
4. ホームページ準備委員会からのお知らせ	11
5. 理事会報告	12
6. 活動レポート 第39回千環協ゴルフコンペ	14
第39回千環協ゴルフコンペに優勝して (株)ユーベック 飯塚 嘉久)	
7. 活動レポート 平成16年度新任者教育講座	16
平成16年度新任者教育講座を終えて(イカリ消毒(株) 下村 絃子)	
8. 新会員紹介	
8-1.株式会社 環境技術研究所	18
8-2.広栄テクノサービス株式会社	19
9. 寄稿 「食中毒を予防するために」(イカリ消毒(株) 吉浪 誠)	20
10. 会員名簿	22
編集後記	巻末

1. 平成 16 年度（第 28 回）通常総会（平成 16 年 4 月 16 日）

1-1. 会長挨拶

千葉県環境計量協会

会長 津上 昌平



只今ご紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。平成 16 年度、第 28 回の通常総会の開会に当り、一言ご挨拶を申し上げます。

本日はお忙しい中、多数の会員の方々にお集まりいただいております。また、ご来賓としまして、関係団体から千葉県計量協会の斎藤会長様、財団法人千葉県薬剤師会検査センターの出浦様、鶴岡様、埼玉県環境計量協議会から田中会長様をお迎えしております。協会を代表して厚く御礼を申し上げます。

当協会は昭和 51 年に創立後本年で 28 年目を迎え、2006 年 6 月で創立 30 周年の節目を迎えます。後ほど議題の中でもご報告いたしますが、協会活動の PR と会員相互の情報交換をより活発に行うことを目的として、今年度は千環協としてのホームページを立ち上げるべく準備を進めたいと考えています。その他の活動についても一部見直しを行い、今後の協会活動をさらに実のあるものとするためにも、会員各社の皆様のなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本日はこれより協会規定に基づき第 28 回の通常総会を開催いたします。昨年 1 年間の活動報告、収支決算、本年度の事業計画及び予算案につきましてご審議いただく予定です。また、本年度は役員改選期に当り、平成 16・17 年度の新しい役員を選出させていただきます。本日出席されている会員の皆様からも、協会活動に対してよりご理解いただきたく、活発なご討議と忌憚のないご意見をお願いいたします。

以上甚だ簡単でございますが、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

1-2. 平成16年度(第28回)通常総会報告

千葉県環境計量協会

1. 開催年月日：平成16年 4月16日(金) 14:00~16:00
2. 場 所：プラザ菜の花
3. 出席会員：40社(委任状20) 計60社
4. 会長挨拶：千葉県環境計量協会 津上 昌平 会長
5. 議 題：
 - (1) 第1号議案 平成15年度 事業報告の件
 - (2) 第2号議案 平成15年度 決算報告の件
会計監査報告
 - (3) 第3号議案 役員選出の件
 - (4) 第4号議案 平成16年度 事業計画(案)
 - (5) 第5号議案 平成16年度 収支予算(案)

総会は、習和産業(株)津上議長の司会で開催され、出席会員の40社、委任状提出20社、合計60社の出席で規約16条により会員数の1/2以上の出席を満たしており、総会は成立するとの宣言がなされた。

- (1) 第1号議案及び第2号議案について、中外テクノス(株)藤谷副会長より説明後、会計監査報告を日建環境テクノス(株)丸山監事より審査報告があり全会一致で承認された。
- (2) 第3号議案について、「議長一任」の意見に基づいて、以下の役員を選出し、全会一致で承認された。


平成16年度新役員は以下のとおり。

- | | | |
|-------|---------|-------------------|
| 会 長 | ：津上昌平氏 | (習和産業(株)) |
| 副 会 長 | ：菅谷光夫氏 | (株)ダイワ) |
| 副 会 長 | ：内野洋之氏 | (株)新日化環境エンジニアリング) |
| 総務委員長 | ：石澤善博氏 | (日本軽金属(株)) |
| 業務委員長 | ：藤谷光男氏 | (中外テクノス(株)) |
| 企画委員長 | ：堀内達雄氏 | (キッコーマン(株)) |
| 技術委員長 | ：廣野耕一氏 | (株)住化分析センター) |
| 広報委員長 | ：吉本優氏 | (株)環境管理センター) |
| 監 事 | ：福田文二郎氏 | (川鉄テクノリサーチ(株)) |
| 監 事 | ：丸山孝彦氏 | (日建環境テクノス(株)) |

- (3) 第4号議案及び第5号議案について、(株)ダイワ菅谷副会長より説明後、
全会一致で承認された。
- (4) 特別表彰
本総会をもってキックコーマン(株)：飯島公勇氏が任期満了により退任
されるにあたり、多大の貢献に対し、特別表彰された。
- (5) 新会員紹介
新会員の(株)環境技術研究所、広栄テクノサービス(株)の紹介が行なわれた。

以上の内容を全て承認のうえ、第28回通常総会が終了した。

署名人 大谷 健太郎 

(株)ダイワ
署名人 伊藤 裕一 

1-3. 平成16年度事業計画

21世紀は環境の世紀ともいわれており、環境問題への取り組みが企業の成績を左右する等、益々その広がりを見せてきております。そして、どのような施策を取るにしても、まずは現状の正確な計量がその基礎となり、我々が日々提供している環境計量証明データが、大変重要な役割を担っていることとなります。

本協会は本年28年目を迎え、2006年の創立30周年に向けて、会員各社のさらなる結束を固めつつ、業界全体と致しましても、より一層の分析技術の向上、分析精度の確保に努力致したいと考えます。また、このような背景から、本年度は次のような事業を行い、会員各社の発展に寄与致したいと思っております。

1. 研修会・講演会等の実施
技術の習得や、知識の向上を図るため、研修見学会、講演会等を実施する。
2. ワーキンググループ成果発表会・技術事例発表会の実施
技術委員会の下に、計量管理、クロスチェック等のワーキンググループ活動を行い、その研究成果を発表するとともに、会員による測定分析についての技術事例の発表会を実施する。
3. 共同実験とパネルディスカッションの実施
会員相互の技術レベルの向上を図るため、共通試料を用いたクロスチェックを行い、その結果を基に、パネルディスカッションを実施する。
4. 情報の収集と提供
官公庁、日環協、首都圏環協連等から関連情報の収集に努め、研修会、会誌等を通じて会員に提供する。また、会員への情報提供、教会活動のPRのためにホームページの立ち上げを計る。
5. 経営問題懇談会
新任者教育、経営者交流会、勉強会等を、適宜開催する。
6. 協力関係
千葉県計量協会、日環協関東支部、首都圏環協連等の関連段他の各事業に参画し、技術情報等を収集する。
7. 親睦関係
会員相互の親睦を深めるため、ソフトボール大会等の催しを行う。

2. 平成16年度役員紹介



会 長：津上 昌平
(習和産業㈱)

昭和31年6月27日 長崎県生まれ

—趣味・特技—

旅行(街歩き、食べ歩き、飲み歩き)、音楽鑑賞、
楽器演奏(トロンボーン)。野球は阪神タイガースファン

—千環協活動に対する抱負—

千環協の会長職も2期、3年目となりました。
会員の皆様のご協力とご理解をいただき、
創立30周年の節目に向けて、活動してまいります。



副 会 長：菅谷 光夫
(㈱ダイワ)

昭和32年5月15日 千葉県生まれ

—趣味・特技—

ゴルフ・カラオケ(特にカラオケはムード歌謡専攻)
—千環協活動に対する抱負—

副会長として会長をサポートするとともに経営問
題懇談会、総務委員会、業務委員会の管掌副会長とし
て、また首都圏環境連の委員として会員皆様のお役に
立てるよう関係団体と協力しながら充実した会の運
営に当たりたいと考えております。



副 会 長：内野 洋之
(㈱新日化環境エンジニアリング)

昭和29年8月4日 長崎県生まれ

—趣味・特技—

ゴルフもカラオケも修行中。
老後のために、野菜作りを修行中。

—千環協活動に対する抱負—

今期から副会長の大役をおおせつかりました。ホ
ムページの開設に全力を尽くすつもりです。千環協の
重要な役割の一つである「会員相互の意見交換の場」
を充実させていけるものと期待しております。
会員皆様のご協力をお願いいたします。



総務委員長：石澤 善博
(日本軽金属㈱ 船橋分析センター)

昭和24年12月23日 福島県生まれ

—趣味・特技—

ゴルフ・釣り(川釣り)
—千環協活動に対する抱負—

今期総務委員会をあずかり3年目となります。今年
も会員各位の懇親を主とした活動を行いたいと思っ
ております。

活動はソフトボール大会及び年2回のゴルフ大会、
新春講演会の開催などが主な活動です。

会員各位には多数参加していただき、より一層懇親
を深めて下さい。参加をお待ちしております。



企画委員長：堀内 達雄
(キッコーマン(株) 分析センター)

昭和22年1月2日 静岡県生まれ

一趣味・特技一

家庭菜園

釣り (収穫物があれば相手かまわずニヘタ)

一千環協活動に対する抱負一

初めての理事経験ですが、手馴れた委員会メンバーの協力を得て、研修見学会とパネルディスカッションを盛り上げていきたいと考えております。大勢の方の参加を頂き交流の実をあげられるものになりたいとおもいますので、是非、皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。



業務委員長：藤谷 光男
(中外テクノス(株))

昭和23年7月24日 山口県生まれ

一趣味・特技一

ゴルフ (なかなか成長しませんが)

カラオケ (ナツメロ歌謡専門)

一千環協活動に対する抱負一

本年度総会で、副会長を辞退し、業務委員長に任命されました。技術の研鑽・情報収集の場として当協会の必要性は欠かせないものがあります。

今後、業務委員長として協会活動・親睦に努力していきますので会員の皆様宜しくお願いします。



広報委員長：吉本 優
(株環境管理センター)

昭和31年6月1日 福岡県生まれ

一趣味・特技一

登山 (もう何年も本格的な山行きはやれていない)、映画鑑賞、パソコン、読書

一千環協活動に対する抱負一

千環協の理事となってあっという間に1年が過ぎた感があります。より活用でき、アピール度も高い千環協ニュースを作りたいと思いつつ、活動していますがまだまだです。是非皆様のお知恵とお力を貸していただきたく思います。



技術委員長：廣野 耕一
(株住化分析センター 千葉事業所)

昭和22年3月20日 徳島県生まれ

一趣味・特技一

釣り

(溪流釣りにチャレンジしたいと思っています。)

一千環協活動に対する抱負一

この1年、初めてのことばかりで、戸惑うことが多かったのですが、会員皆様のご協力とご支援のおかげで、無事技術委員長の大役を勤めさせていただきました。2年目の今年も、WG活動、技術事例発表が実りあるものになるようがんばりたいと思います。

3. 平成 16 年度合同委員会（平成 16 年 5 月 13 日）

3-1. 会長挨拶



只今、ご紹介いただきました、当協会の会長を務めさせていただいております、習和産業株式会社の津上昌平と申します。よろしく願いいたします。

本日はお忙しい中、多数の会員の方々にお集まりいただき、誠にありがとうございます。千環協の本年度協会活動の実質的なスタートとなります、本日の合同委員会の開会に当り一言ご挨拶申し上げます。

さて、本年度は役員改選期に当り、4月の通常総会におきまして、会長、副会長以下8名の理事が選任されました。今年度当協会も一部新任の理事をお迎えし、まさに新しいスタートを切ったばかりでございます。会員の皆様には、今後の協会活動により以上にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

千環協も今年で設立以来 28 年目を迎えますが、会員の皆様のお陰によりまして大変活発な活動を展開しており、日環協をはじめ全国や近隣の協議会からも、高い評価をいただいております。今年度は 2006 年に迎える創立 30 周年に向けて、記念式典や記念誌の発行などの準備を始めると共に、新たな活動として千環協としての、ホームページの開設を計画しております。

本日これより開催されます合同委員会は、これらの千環協の活動のもっともベースとなる各委員会、WGの1年間の活動計画について審議いただく、大変重要な会議でございます。各委員長、WGのリーダーの方には何かとご苦勞をおかけいたしますが、総会にて承認されました事業計画を基に、お集まりいただいた各会員の方々とも十分に議論を尽くしていただき、より充実した今年度の計画を立てていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上甚だ簡単でございますが、開会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

3-2. 担当委員一覧及び委員会別活動計画

1. 総務委員会

	氏名	事業所名
委員長	石澤 善博	日本軽金属㈱
委員	川口 弘樹	中外テクノス㈱
〃	山本 重俊	㈱環境管理センター
〃	板倉 久雄	環境エンジニアリング㈱
〃	宮本 敦夫	日本環境㈱
〃	伊藤 裕一	㈱ダイワ
〃	安田 喜孝	習和産業

予定月日	活動名	活動内容
5月21日	第39回ゴルフコンペ	
11月14日	第22回フットボール大会	川崎製鉄㈱ 健保グラウンド
10月中旬	第40回ゴルフコンペ	
1月下旬	第23回新春講演会・賀詞交換会	プラザ菜の花

2. 業務委員会

	氏名	事業所名
委員長	藤谷 光男	中外テクノス㈱
委員	斉藤 充	日本廃水技研㈱
〃	鈴木 信久	中外テクノス㈱

予定月日	活動名	活動内容
5月13日	平成16年度合同委員会	
7月	千環協ガイド発行	原稿作成依頼・会員名簿確認
7月		原稿回収
8～9月		原稿編集・校正・印刷・製本
10月下旬		千環協ガイド発送

3. 企画委員会

	氏名	事業所名
委員長	堀内 達雄	キッコーマン㈱分析センター
委員	川西 邦和	東電環境エンジニアリング㈱
〃	永田 耕一	㈱環境管理センター

予定月日	活動名	活動内容
7月23日	研修見学会	ツイニー横浜(東電・横浜発電所電力館)
12月3日	PD&技術講演会	PD:技術員会の活動を受け実施 技術講演会:技術委員会と相談し決定

4. 広報委員会

	氏 名	事 業 所 名
委員長	吉本 優	(株)環境管理センター
委員	吉野 昭仁	習和産業(株)
〃	伊藤 浩征	(株)住化分析センター
〃	熊田 博	クリタ分析センター(株)
〃	結城 清崇	ヨシザワ(株)
〃	太鼓地 洋昭	イカリ消毒(株)
〃	安村 弘人	ニッカウキスキー(株)

予定月日	活動名	活 動 内 容
6月4日	第1回編集会議	構成案作成
7月2日	第2回編集会議	掲載記事の取りまとめ・校正
7月下旬	会誌発行	No.70 印刷・発行
11月12日	第3回編集会議	構成案作成
11月2日	第4回編集会議	掲載記事の取りまとめ・校正
12月下旬	会誌発行	No.71 印刷・発行
2月4日	第5回編集会議	構成案作成
3月4日	第6回編集会議	掲載記事の取りまとめ・校正
3月下旬	会誌発行	No.72 印刷・発行
千環協ニュース発行部数 各号 347部		

5. 技術委員会

	氏 名	事 業 所 名
委員長	廣野 耕一	(株)住化分析センター

5-1.精度管理ワーキンググループ

	氏 名	事 業 所 名
リーダー	松尾 肇	(株)環境管理センター
委員	永友 康浩	(株)環境コントロールセンター
〃	佐々木 彰	(株)太平洋コンサルタント
〃	大塚 敬嗣	(株)新日化環境エンジニアリング
〃	山岡 恭平	環境エンジニアリング(株)

予定月日	活動名	活 動 内 容
平成16年度活動テーマ：「精度管理統一化の推進(6期)」		
平成16年度の活動内容：「現場への身近な精度管理手法の共有化」		
6月下旬	第1回WG	開催演題の抽出～アンケート募集の有無
7月中旬	第2回WG	研修会の構成決定
8月中旬	第3回WG	会場設定および進行計画
9月上旬	第4回WG	最終調整
9月中旬	研修会開催	
10月	第5回WG	報告書構成会議
11月	事例発表会	WG活動報告

5-2.計量管理ワーキンググループ

	氏名	事業所名
リーダー	廣野 耕一	(株)住化分析センター
委員	柴崎 明	出光興産(株)中央研究所
〃	酒井 裕介	日建環境テクノス(株)
〃	荒木 徹	セイコーアイ・テクノリサーチ(株)
〃	木村 成夫	杉田製線

予定月日	活動名	活動内容
平成16年度活動テーマ：「計量管理の題点」		
第1回 W G		アンケート原案作成
第2回 W G		アンケート集計結果の検討
第3回 W G		問題点とその解決策等の討議
第4回 W G		結果まとめ

5-3.クロスチェックワーキンググループ

	氏名	事業所名
リーダー	村上 高行	(株)住化分析センター
委員	片岡 正治	日立プラント建設サービス(株)
〃	白須 研一	(株)クリタス
〃	菅野 一也	(株)住化分析センター
〃	赤羽 徹	中外テクノス(株)

予定月日	活動名	活動内容
平成16年度活動テーマ：「水中の全リン（二水準）」のクロスチェックを行う。		
5月下旬	第1回 WG	測定項目決定
6月上旬		クロスチェックのお知らせ配布
7月中旬	第2回 WG	実施要領・共通測定試料配布
8月中旬	第3回 WG	測定結果報告
10月下旬	第4回 WG	測定結果解析まとめ
11月5日	成果発表会	発表

6. 経営問題懇談会ワーキンググループ

	氏名	事業所名
委員長	岡野 隆志	川鉄テクノリサーチ(株)
委員	菅谷 光夫	(株)ダイワ
〃	津上 昌平	習和産業(株)
〃	山田 幸男	(株)日本公害管理センター
〃	青柳 幹夫	(株)環境技術研究所

予定月日	活動名	活動内容
7月9日	新任者研修	場所：プラザ菜の花 時間：10:00～16:00 北村哲（日環協）「精度よい測定のために」の内容充実する
7月中旬～8月上旬	経営者交流会	経営者交流会準備会合
10月	経営者交流会	環境計量の新規法的な対応、経営に関する問題

4. ホームページ準備委員会からのお知らせ

委員長：内野洋之（㈱新日化環境エンジニアリング）

委員：吉本 優（㈱環境管理センター）

委員：松尾 肇（㈱環境管理センター）

ホームページ準備委員会は、ホームページの開設準備を行い、仮開設までを担当します。

これまで多くの会員から、「日常的な会員相互の交流の場がほしい」「意見交換の場がほしい」との要望が出され、また「ホームページを開設することで、これらの要望に少しずつでも応えていけないのではないか」という提案をいただいております。

そこで、4月の千環協第28回通常総会において提案し、本年度の事業として実施することが決まり、準備委員として3名が開設を担当しております。

「会員の役に立つホームページ」を目的に、次の3点を中心とした内容で作成中です。仮開設後、約半年間の試用期間を設け、会員の意見をできるだけ多く取り入れたいと思っております。また、公開後も内容を充実させて行けるように、自由度が高いものにしたいと考えております。

【ホームページの内容】

- (1) 会員から特に要望の強い、「会員相互の交流、意見交換」に重点を置く。
- (2) 一般の閲覧者には、環境計量証明事業と千環協活動を理解してもらい、依頼問合せ用に会員名簿と会員のホームページを公開する。
- (3) 日環協、他県環協、環境行政などへのリンクを充実させる。

現在、10月からの仮開設を目指して、内容の論議、業者との打合せ、ドメイン取得などの諸手続き作業を行っているところです。今後、会員の皆様に原稿をお願いし、また、ご意見を頂戴するようになると思います。ご協力を宜しくお願いいたします。

5. 理事会報告

第159回(臨時理事会)

日 時：平成15年4月16日 13:30～14:00

場 所：プラザ菜の花

出席者：津上会長，菅谷副会長，藤谷副会長，石澤理事，飯島理事，内野理事，
廣野理事，吉本理事

1. 総会運営について

平成16年度(第28回)通常総会資料の内容確認。

通常総会運営スケジュールおよび役割分担の決定。

2. 平成16・17年度役員人事について

役員候補者の確認。

3. 平成16年度予算案について

ホームページ立ち上げの予算化についての確認。

第160回

日 時：平成16年5月13日 10:00～12:00

場 所：プラザ菜の花

出席者：津上会長，菅谷副会長，内野副会長，藤谷理事，石澤理事，堀内理事，
廣野理事，吉本理事

1. 年間行事予定と担当業務等の確認

各委員会における年度行事について、具体的日程を設定できるものについて日程を決め、相互に確認。

2. 合同委員会の役割分担について

合同委員会の式次第及びスケジュールについて確認。

3. 報告事項

3-1. 日本環境測定分析協会

4月20日の関東支部役員会について

3-2. 首都圏環境計量協議会連絡会

4月14日の会合について

3-3. 千葉県計量協会

4月20日の会合について

3. 千環協ホームページ準備委員会担当について

準備委員長：内野理事（㈱新日化環境エンジニアリング）

委員：松尾技術委員会精度管理Gリーダー（㈱環境管理センター）

広報委員会（吉本理事（㈱環境管理センター）、太鼓地（イカリ消毒㈱）

4. 千環協30周年記念事業の準備について

第161回

日時：平成15年7月18日 16:00～18:00

場所：亀屋

出席者：津上会長，菅谷副会長，内野副会長，藤谷理事，石澤理事，堀内理事，
廣野理事，吉本理事

1. 報告事項

1-1. 千葉県計量協会 通常総会（平成16年6月11日）

出席者：津上

- (1) 平成15年度事業報告及び平成16年度事業計画承認
- (2) (株)東京化学分析センター優良事業所としての承認の件

1-2. 首都圏環境協議会連絡会（平成16年7月14日）

(1) 各県単報告

神奈川県：7月26日の技術部会船上研修（採水技術）について
埼玉県：埼玉県環境計量協議会事務局が(株)環境管理センター北関東支社に移転

(2) 日環協環境セミナー（9月1日：2004年分析展）開催について

2. 入退会について

2社（東エン(株)、成和産業(株)）退会・1社（古川電工エンジニアリングサービス）入会の承認

3. 各委員会の活動の進捗

- (1) 技術委員会：精度管理WGに環境エンジニアリング(株)参加
クロスチェックWG：7月16日サンプル発送
- (2) 業務委員会：(社)千葉県浄化槽協会退会・(株)古川電工エンジニアリングサービス入会・月島機械(株)は月島テクノソリューション(株)に社名変更
- (3) 経営問題懇談会：懇談会10月予定
- (4) 企画委員会：7月23日の研修見学会について

4. 事務局運営について

事務局における事務作業について

5. 第162回拡大理事会の件（9月5-6日）

6. 第39回 千環協ゴルフコンペ

伝統ある千環協ゴルフコンペも今回で39回目の開催となりました。今回は市原ゴルフクラブ柿の木台コースで行われました。プレー開始直前まで雨が心配されましたが、時期はずれの台風一過の五月晴れの絶好のゴルフ日和の中、5月21日に行われました。

今回は総勢11名と、いつもより若干参加者が少なかつたにもかかわらず、内容の濃い、白熱した戦いが見られました。

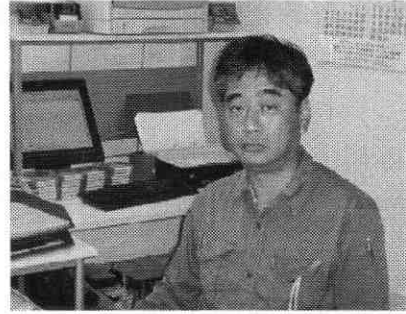
その中での栄えある優勝杯は、飯塚さん(株ユーベック)が、見事手中に収めました。準優勝には僅差で破れた宮澤さん(株ダイワ)が入り、3位・4位には神野さん(株住化分析センター)、菅谷さん(株ダイワ)と続きました。

Rank	Name	Out	In	Gross	Hdcp	Net
優勝	飯塚 嘉久 (株ユーベック)	50	44	90	22.8	71.2
準優勝	宮澤 康弘 (株ダイワ)	43	40	83	9.6	73.4
3位	神野 基行 (株住化分析センター)	43	42	85	8.4	76.6
4位	菅谷 光夫 (株ダイワ)	47	50	97	20.4	76.6
5位	藤谷 光男 (中外テクノス株)	56	53	109	32.4	76.6



第 39 回千環協ゴルフコンペに優勝して

株式会社 ユーベック
飯 塚 嘉 久



当日の朝、自宅を出発する時はどしゃぶりの雨が降り、間違いなく中止になるだろうと思い、帰ってから仕事ができるよう段取りして、ゴルフ場へ向いました。

クラブハウスに着いても、まだ雨はやむ気配がなかったのに、スタート直前になり雨は上がり、その後天気は急速に回復し、風もなく最高のゴルフ日和となりました。

しかし、前半はひさしぶりのゴルフのせいかOBの連発で最初の5ホールで12オーバーを叩き、開き直り、昼に酒の力を借りて後半はスコアをまとめることができましたが、まさか優勝できるとは思いませんでした。

次回は幹事の一人として、参加させていただきますが40回大会という節目のコンペでありますので、たくさんの方々の参加をお願い致します。

大会を盛り上げるため、ご尽力をいただいた幹事のお二人に御礼を申し上げ優勝のあいさつとします。

活動レポート

7. 平成16年度 新任者教育講座

平成16年7月9日、(社)日本環境測定分析協会との共催で下記内容の新任者教育講座が開催されました。今期は22社31名と前年度を上回る参加者が受講されました。

場所：プラザ菜の花

時間：9：30～16：00

- ①環境計量の仕事とは ((社)日本環境測定分析協会 北村 哲 氏)
- ②労働安全衛生 ((社)日本環境測定分析協会 北村 哲 氏)
- ③精度良い測定のためには (川鉄テクノリサーチ (株) 岡野 隆志 氏)

No.	氏 名	事業所名	No.	氏 名	事業所名
1	下村紘子	イカリ消毒(株)	17	渡邊寛子	(株)太平洋コンサルタント
2	御山紀子	イカリ消毒(株)	18	田中正輝	(株)ダイワ
3	田中美由紀	出光興産(株)中央研究所	19	高橋和己	(株)ダイワ
4	宮内敬介	(株)上総環境調査センター	20	斉藤聡寿	(株)ダイワ
5	佐羽内寛恵	(株)上総環境調査センター	21	田村直也	(株)東京化学分析センター
6	石橋大樹	(株)上総環境調査センター	22	里見緑理	(株)東京化学分析センター
7	世古学	(株)環境管理センター	23	新屋敷太平	東電環境エンジニアリング(株)
8	斉藤昌子	(株)環境コントロールセンター	24	宮川友里恵	(株)永山環境科学研究所
9	木下由香理	(株)環境コントロールセンター	25	椎名信仁	(財)成田国際空港振興協会
10	楢崎さゆり	(株)ケミコート	26	岡部美枝子	日建環境テクノス(株)
11	鈴木広	広栄テクノサービス(株)	27	藤原康剛	日本廃水技研(株)
12	工藤潤	合同資源産業(株)	28	中安明	(株)三井化学分析センター
13	大野靖幸	(株)CTIサイエンスシステム	29	金田正光	(株)ユーベック
14	今井真弓	(株)CTIサイエンスシステム	30	吉田正一	(株)ユーベック
15	岡田孝幸	習和産業(株)	31	新谷良子	ライト工業(株)
16	原弥生	(株)住化分析センター	32		

平成16年度新任者教育講座を終えて

イカリ消毒株式会社
技術研究所 下村 紘子



私は、今年6月の中途入社ですが、前職で環境分析業務を行っていたため、今回の講義は「環境計量」に関する再確認の場となりました。

環境計量事業では、測定結果が「商品」になります。より良い「商品」作りには「精度」の良い分析が求められます。水・大気・土壌等の測定対象物質は、同じサンプルを手に入れることができないので、目的物質が吸着されない容器等サンプリングの時点から「精度管理」が関わってきます。普段何気なく、採取されたサンプルを保管場所から持ち出して分析をしていたのですが、サンプル容器や保管場所の意味を再確認することができたとともに、これを機にサンプリング等も含め、前職で携わっていた分析項目以外の項目に関する知識も増やしていこうと思いました。

また、今の職場と以前の職場では安全・衛生に関するルールや認識が異なっていると感じておりました。有毒な有機溶剤を使う機会が多い環境なので、今回の講義を参考に、どちらの職場のルールが、作業を行っている私たちにとって安全であるかを判断し、研修報告の場をかりて安全のルールの見直しや再確認ができればと思っております。

今回の講義をもとに、前職での知識等も合わせて、作業員にとって安全で、且つ精度良い分析ができる環境作りを目指したいと思っております。

最後に、本講座を開いてくださった関係者および講師の方々に心より感謝申し上げます。

8. 新会員紹介

8-1. 株式会社 環境技術研究所

所長 青柳 幹夫

この度、千環協に新規入会致しました（株）環境技術研究所 千葉事業所でございます。弊社千葉事業所は平成6年に開設しましたが、諸般の事情により入会が遅れました。今後、千環協の窓口を担当いたします所長の青柳と申します。千環協の益々の発展のため、微力ながら努めますので、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

【会社の概要】

環境技術研究所は昭和47年5月創業以来、環境に関する調査・測定・分析から予測・解析・アセスメントまで多彩な業務を通じて、お客さまのニーズに応じて環境対策をサポートしております。今後も自然と産業社会の共存共栄に貢献すべく、さらに高度なサービスをご提供してまいります。（詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.etlabo.co.jp>）

- ① 商号 株式会社 環境技術研究所
- ② 代表者 代表取締役社長 土屋脩二
- ③ 所在地 本 社 〒123-0872 東京都足立区江北 2-11-17
TEL. 03(3898)6643 FAX. 03(3890)3086
○ 千葉事業所 〒299-0266 千葉県袖ヶ浦市北袖 11-1
TEL. 0438(64)0677 FAX. 0438(64)0787
大阪営業所 〒665-0022 兵庫県宝塚市野上 4-19-14
TEL. 0797(74)5091 FAX. 0797(74)5092
- ④ 資本金 3,000万円
- ⑤ 主な登録 計量証明事業（濃度、音圧・振動加速度）、建設コンサルタント、作業環境測定機関、臭気測定認定事業所、建築物飲料水水質・空気環境測定検査業、土壌調査指定機関、ダイキソ類請負調査機関（環境省）、薬事法指定検査機関

【業務内容と特徴】

弊社は大気、水質、土壌、騒音・振動等の調査、測定、分析による計量証明事業はもとより、お客様より環境に関する諸課題をお受けして、企画立案から評価・対策の提案まで専門のスタッフが対応いたします。

最近の環境問題のうち、大気中の微小粉じん（PM2.5）調査、シックハウスの測定評価、光触媒材料の空気浄化性能試験、医薬品・化粧品等の分析には、特に力を注いでおります。

また、千葉事業所では、化学品の原材料、製品等の分析にも積極的に取り組んでおります。

8-2. 広栄テクノサービス株式会社

五十嵐真一

この度、千環協に新規入会致しました広栄テクノサービス(株)(以下、KTS)です。私こと五十嵐が弊社窓口を担当させていただきます。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

[KTS の会社概要]

資本金 ; 1,000 万円
代表者 ; 取締役社長 吉田紀男
株 主 ; 広栄化学工業株式会社(100%)
事業所 ; 本社(業務、品質保証、大阪分析、安全性試験の各グループ)
〒536-0011 大阪市城東区放出西二丁目 12 番 13 号
TEL.(06)6961-0254 FAX.(06)6961-6507
千葉分析グループ
〒299-0266 千葉県袖ヶ浦市北袖 25 番
TEL.(0438)63-5784 FAX.(0438)64-0025
従業員 ; 約 40 名(内、千葉分析グループ /12 名)

[KTS の沿革]

1991 年 4 月 会社設立(本社)
広栄化学工業(株)の分析部門を統合して分社化、設立された『試験研究・技術サービスの分析会社』
1997 年 4 月 千葉分室(現千葉分析グループ)を設立
広栄化学工業(株)千葉工場の分析部門を統合して分社化
1996 年 7 月に工場の一部門として ISO-9002 を認証取得
1999 年 2 月 ISO-14001 を認証取得
2002 年 11 月に ISO-9001 を認証取得
2002 年 12 月に作業環境測定機関の登録実施
2003 年 10 月に環境計量証明事業所の登録実施

[KTS の業務内容] (<http://www.koei-techno.co.jp> をご参照下さい)

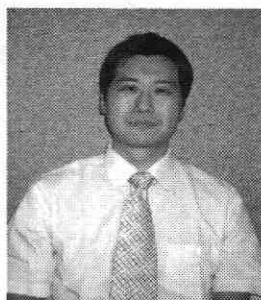
KTS は、化学品の研究開発から製品工業化に至るまでのプロセスにおいて必要不可欠な機器分析、安全性試験、環境分析など総合的かつ専門的支援を行っております。豊富な経験と研鑽によって培われた確かな技術は信頼の輪を広げ、ケミカル製品の製造・研究開発の良きパートナーとして前進を続けています。当千葉分析グループでは、有機構造解析、物性測定、無機・有機分析、危険性評価試験、その他、環境計量・作業環境測定に至るまで幅広く取組んでおり、お客様の幅広いご要望にお答えできるものと確信しております。

<連絡先> 五十嵐(真) TEL.(0438)63-5784

『食中毒を予防するために』

イカリ消毒株式会社

技術サービスG 吉浪 誠



食中毒は、梅雨のジメジメした時季に多いと思われがちですが、実はそうではありません。例年、6月頃から徐々に増えはじめ、7～10月にかけて多く見られ、特に8月に最も多く発生しています。ここ数年の食中毒の動向を見ると、2001年：1,928件、2002年：1,850件、2003年：1,584件と、発生件数こそ減少していますが、患者数では2001年：25,862人、2002年：27,629人、2003年：29,341人と、患者数は年々増加の傾向にあり、食中毒の発生が依然として後を絶たない状況です。また、サルモネラやカンピロバクター、腸炎ビブリオなどの夏季に多発する食中毒に加えて、冬季に発生するノロウイルスによる食中毒が増加しており、一年を通じて食中毒が発生する危険性があるといえます。

近年、加工食品の大量生産、食品流通の発達、さらには輸入食品の増加など、「食」を取り巻く環境が大きく変化しました。一方で、生産から流通までの間に、何段階もの工程で多くの人々が食品の加工に携わるようになり、食中毒を予防するためのルールや手順も複雑化し、高度な管理が要求されるようになりました。また、加工設備や殺菌技術の進歩も目覚ましいものがあり、食品を衛生的に加工するための環境は飛躍的に向上しました。しかし、それらの設備や技術を使用するのは「人」です。今日のように多くの人々が働く状況で、複雑なルールを実行させるためには、従事者一人ひとりを動かすための教育が不可欠であり、個人の考え方や基準解釈のバラツキをなくすための「教育」の不足が、食中毒事故の根本的な原因となっているケースも少なくないと考えます。

食品加工施設では、各段階で「菌をつけない・増やさない・殺す」ため、ユニフォームの着用から手洗い、器具類の洗浄・消毒の手順など、衛生管理のルールについて多数のマニュアルが作成され、研修などでその徹底が図られていることと思います。しかし、どの施設においても「ルールが完璧に徹底できているか？」という点、残念ながら心もとない場合が多いのではないのでしょうか。衛生管理のすべての手順をルール化し、教育すること

は事実上不可能な場合があまりにも多いのです。ですから、ただ単に「やらなければならないこと、やってはいけないこと」を教えるだけでは、重要なポイントを勘違いしたり、忙しさから手を抜いたりということが頻繁に起こります。一つひとつのルールには「なぜやらなければならないのか、なぜやってはいけないのか？」という理由が必ずあります。衛生管理に大切なことはルールの「目的」を教えることで、これにより、従事者一人ひとりが「考える力」を身につけ、変化する状況に対して自ら危険を察知し、予防的な行動を取ることができるようになるものです。

目に見えない微生物が相手です。ちょっとした気のゆるみが、しばしば重大な結果を招きます。食中毒を防止するための手順やルールをおろそかにしないためにも、なぜそうしなければならないのか、基本を学び、目的や意図を理解して、意識を持って食中毒予防に取り組むことが重要となります。

10. 会 員 名 簿

会 員 名	連絡場所	連絡担当者	事業区分						備 考
			濃 度				音 圧	振 動・加 速 度	
			大 気	水 質	土 壌	特 定 計 量			
旭硝子 ㈱ 千葉工場 工場長 齋藤 一彦	〒290-8566 市原市五井海岸10 Tel 0436-23-3150 Fax 0436-23-3187	安全環境保安室 渋谷 英世	○	○	○				
アエスト環境 ㈱ 代表取締役 三澤 剛	〒270-2221 松戸市紙敷1-30-2 Tel 047-389-6111 Fax 047-389-3366	鈴木まり子	○	○	○				
㈱ 飯塚 環境技術研究所 代表取締役 飯塚 貴之	〒270-2221 松戸市紙敷599 Tel 047-391-1156 Fax 047-391-0110	中尾 潤一	○	○	○		○	○	
イカリ消毒 ㈱ 技術研究所 代表取締役社長 黒澤 聡樹	〒275-0024 習志野市茜浜1-5-10 Tel 047-452-6718 Fax 047-452-6720	太鼓地洋昭	○	○	○				
出光興産 ㈱ 中央研究所 所 長 竹内 尚武	〒299-0205 袖ヶ浦市上泉1280 Tel 0438-75-2314 Fax 0438-75-7213	津村 修	○	○	○				
荏原エンジニアリングサービス㈱ 薬品技術第一部 部 長 横田 則夫	〒299-0267 袖ヶ浦市中袖35 Tel 0438-63-8700 Fax 0438-60-1171	主任 佐藤 克昭		○	○				
㈱上総環境調査センター 代表取締役 浜田 康雄	〒292-0834 木更津市潮見4-16-2 Tel 0438-36-5001 Fax 0438-36-5073	業務課長 中山 徹	○	○	○	○	○	○	
川鉄テクノロジー㈱ 分析・評価事業部 常務取締役 千葉事業所長 福田 文二郎	〒260-0835 千葉市中央区川崎町1 Tel 043-262-4178 Fax 043-268-5495	営業企画部 岡野 隆志	○	○	○	○	○	○	監 事
環境エンジニアリング㈱ 事業部長 浅川 武敏	〒292-0825 木更津市畑沢1-1-51 環境研究センター Tel 0438-36-5911 Fax 0438-36-5914	守 久雄	○	○	○	○	○	○	
㈱ 環境管理センター 東関東支社 執行役員支社長 保坂 頼紀	〒260-0833 千葉市中央区稲荷町3-4-17 Tel 043-261-1100 Fax 043-265-2412	副支社長 吉本 優	○	○	○	※	○	○	理 事 (広報)
㈱ 環境技術研究所 千葉事業所長 青柳 幹夫	〒299-0266 袖ヶ浦市北袖11番地1 Tel 0438-64-0677 Fax 0438-64-0787	千葉事業所長 青柳 幹夫	○	○	○				
㈱ 環境コントロールセンター 代表取締役社長 松尾 博之	〒260-0805 千葉市中央区宮崎町231-14 Tel 043-265-2261 Fax 043-261-0402	環境部 原田 和幸 永友 康浩	○	○					
㈱ 環境測定センター 代表取締役社長 小野 博利	〒262-0023 千葉市花見川区検見川町3-316-25 Tel 043-274-1031 Fax 043-274-1032	鈴木 健一	○	○	○				
キッコーマン ㈱ 分析センター 分析センター長 中野 衛一	〒278-0037 野田市野田350 Tel 04-7123-5905 Fax 04-7123-5904	堀内 達雄	○	○	○		○	○	理 事 (企画)

10. 会 員 名 簿

会 員 名	連絡場所	連絡担当者	事 業 区 分					音圧	振動・加 速度	備 考
			濃 度				特定計量			
			大気	水質	土壌					
基礎地盤コンサルタンツ ㈱ 代表取締役社長 森 研二	〒102-8220 東京都千代田区九段北1-11-5 Tel 03-5276-6776 Fax 03-5210-9575	野田 典広		○	○					
㈱ 君津清掃設備工業 濃度計量証明事業所 取締役社長 松尾 昭憲	〒299-0236 袖ヶ浦市横田3954 Tel 0438-75-3194 Fax 0438-75-7029	嘉数 良規		○						
クリタ分析センター㈱ 千葉県環境分析センター 総務部長 吉原 勝治	〒299-0266 袖ヶ浦市北袖1 Tel 0438-62-5494 Fax 0438-62-5494	白須 研一	※	○	○		※	※		
京葉ガス ㈱ 技術研修センター 部 長 日暮 武史	〒272-0033 市川市市川南2-8-8 Tel 047-325-4500 Fax 047-323-0692	技術研修センター 永塚 孝幸		○	○					
㈱ ケー・エシ・ニアリング 代表取締役 小栗 勝	〒270-1154 我孫子市白山2-7-19 Tel 04-7133-0142 Fax 04-7133-0131	小栗 勝	○	○			○	○		
㈱ ケミコート 代表取締役社長 井坂 晃	〒279-0002 浦安市北栄4-15-10 Tel 047-352-1137 Fax 047-352-2615	研究技術部 代田 和宏		○						
㈱ 建設技術研究所 東京支店 水圏技術部 部 長 斎藤 廣	〒277-0843 柏市明原1-2-6 Tel 04-7144-3106 Fax 04-7144-3107	主任技師 平田 治		○	○					
広栄テクノサービス ㈱ 取締役社長 吉田 紀男	〒299-0266 袖ヶ浦市北袖25番 Tel 0438-63-5784 Fax 0438-64-0025	五十嵐 真一		○	○					
公害計器サービス ㈱ 代表取締役社長 佐藤 政敏	〒290-0042 市原市出津7-8 Tel 0436-21-4871 Fax 0436-22-1617	代表取締役 佐藤 政敏	○	○	○					
合同資源産業 ㈱ 千葉事業所 千葉事業所長 遠藤 宣哉	〒299-4333 長生郡長生村七井土1365 Tel 0475-32-1111 Fax 0475-32-1115	品質管理課 大谷 康彦	○	○	○					
㈱ 三造試験センター 東部事業所 取締役所長 福壽 芳治	〒290-8601 市原市八幡海岸通1 Tel 0436-43-8931 Fax 0436-41-1256	試験部長 高島 正温	○	○	○					
㈱ C T I サイエンスシステム 開発事業部長 代表取締役社長 斉藤 秀晴	〒277-0843 柏市明原1-2-6 Tel 04-7147-4830 Fax 04-7147-4891	渡辺 麻子		○	○					
㈱ ジオソフト 代表取締役社長 鈴木 民夫	〒261-0012 千葉市美浜区磯辺1-2-11 Tel 043-270-1261 Fax 043-270-1815	代表取締役社長 鈴木 民夫					○	○		
習和産業 ㈱ 取締役社長 赤星 良治	〒275-0001 習志野市東習志野7-1-1 Tel 047-477-5300 Fax 047-477-5324	環境管理センタ 主任技師 津上 昌平	○	○	○		○	○	理 事 会 長	

10. 会 員 名 簿

会 員 名	連絡場所	連絡担当者	事 業 区 分						備 考
			濃 度				音 圧	振 動 ・ 加 速 度	
			大 気	水 質	土 壌	特 定 計 量			
昭和電工 株式会社 千葉事業所 所 長 関 寛	〒290-0067 市原市八幡海岸通3 Tel 0436-41-5111 Fax 0436-41-3972	品質保証課 課 長 広瀬 茂雄	○	○	○				
新日化成環境エンジニアリング株式会社 君津事業所 所 長 梶原 良史	〒292-0836 木更津市築地1丁目 新日鐵君津製鉄所構内 Tel 0438-37-5872 Fax 0438-37-5867	分析営業室長 内野 洋之	○	○	○	※	※	※	理 事 副会長
株式会社 杉田製線 市川工場 代表取締役社長 杉田 光一	〒272-0002 市川市二俣新町17 Tel 047-327-4517 Fax 047-328-6260	化成品グループ 木村 成夫		○	○				
株式会社 住化分析センター 千葉事業所 取締役所長 竹田 菊男	〒299-0266 袖ヶ浦市北袖9-1 Tel 0438-63-6920 Fax 0438-63-6921	環境分析G 廣野 耕一	○	○	○	※	※	※	理 事 (技術)
住友テクノリサーチ 株式会社 東京事業所 所長 三谷 広美	〒272-0835 市川市中国分3-18-5 Tel 047-372-1110 Fax 047-371-3405	橋本 昭洋	○	○	○	※	※	※	
住友大阪セメント 株式会社 セメントコンクリート研究所 環境技術センター 所 長 小林 茂広	〒274-0053 船橋市豊富町585 Tel 047-457-0751 Fax 047-457-7871	所 長 小林 茂広		○	○		○		
住友金属鉱山 株式会社 市川研究所 所 長 町田 克己	〒272-0835 市川市中国分3-18-5 Tel 047-374-1191 Fax 047-375-0284	渡辺 勝明		○	○				
セイコーアイ・テクノリサーチ 株式会社 代表取締役社長 安田 和久	〒270-2222 松戸市高塚新田563 Tel 047-391-2298 Fax 047-392-3238	荒木 徹	○	○	○				
株式会社 総合環境分析研究所 代表取締役 高野 俊之	〒271-0067 松戸市樋野野口616 Tel 047-363-4985 Fax 047-363-4985	代表取締役 高野 俊之	○	○	○				
株式会社 太平洋コンサルタント 取締役研究センター長 丸田俊久	〒285-8655 佐倉市大作2-4-2 Tel 043-498-3914 Fax 043-498-3919	佐々木 彰	○	○	○	○			
株式会社 ダイワ 千葉支店 取締役支店長 菅谷 光夫	〒283-0062 東金市家徳238-3 Tel 0475-58-5221 Fax 0475-58-5415	営業課 宮澤 康弘	○	○	○	※	※	※	理 事 副会長
妙中鉱業 株式会社 総合分析センター 代表取締役社長 妙中 寛治	〒297-0033 茂原市大芝452 Tel 0475-24-0140 Fax 0475-23-6405	室 長 金井 弘和	○	○	○				
(財)千葉県環境技術センター 理事長 木内 政成	〒290-0045 市原市五井南海岸3 Tel 0436-23-2618 Fax 0436-23-2619	森尻 博		○	○				
中外テクノス 株式会社 環境技術センター 所 長 直江 健太郎	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-2-16 Tel 043-295-1101 Fax 043-295-1110	営業課 鈴木 信久	○	○	○	○	○	○	理 事 (業務)

10. 会 員 名 簿

会 員 名	連絡場所	連絡担当者	事 業 区 分						備 考
			濃 度				音 圧	振 動・加 速 度	
			大 気	水 質	土 壌	特 定 計 量			
月島テクノロジー㈱ 代表取締役社長 須賀 栄	〒272-0127 市川市塩浜1-12 Tel 047-359-1653 Fax 047-359-1663	技術検証部 須山 英敏	○	○	○				
㈱ 東京化学分析センター 代表取締役社長 森本 薫子	〒290-0044 市原市玉前西2-1-52 Tel 0436-21-1441 Fax 0436-21-5999	代表取締役社長 森本 薫子	○	○	○				
東京公害防止 ㈱ 代表取締役社長 小野 次男	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-8-12 Tel 03-3851-1923 Fax 03-3851-1928	代表取締役社長 小野 次男	○	○	○				
東電環境エンジニアリング* ㈱ 環境技術センター 理事・所長 伊藤 金通	〒267-0056 千葉市緑区大野台2-3-6 Tel 043-295-8405 Fax 043-295-8407	青木 一雄	○	○	○	○	○	○	
東洋テクノ ㈱ 環境分析センター 代表取締役社長 久保田 隆	〒289-1516 山武郡松尾町田越328-1 Tel 0479-86-6636 Fax 0479-86-6624	代表取締役社長 久保田 隆	○	○	○				
㈱永山環境科学研究所 代表取締役社長 永山 瑞男	〒273-0123 鎌ヶ谷市南初富1-8-36 Tel 0474-45-7277 Fax 0474-45-7280	永山 貴生	○	○	○	○	○	○	
(財)成田国際空港振興協会 会 長 松井 和治	〒289-1601 山武郡芝山町香山新田 字雨堤76番地 Tel 0479-78-2462 Fax 0479-78-2472	調査事業課 課 長 篠原 直明		○			○	○	
ニッカウキスキー ㈱ 環境分析センター 分析センター所長 安村 弘人	〒277-0033 柏市増尾字松山967 Tel 04-7172-5472 Fax 04-7175-0290	安村 弘人		○	○				
日建環境テクノス ㈱ 代表取締役 辻 達郎	〒273-0045 船橋市山手1-1-1 Tel 047-435-5061 Fax 047-435-5062	常務取締役 丸山 孝彦		○					監 事
日廣産業 ㈱ 環境技術センター 代表取締役 野々山剛史	〒260-0826 千葉市中央区新浜1番地 Tel 043-266-1221 Fax 043-266-1220	大野 節夫		○					
㈱日鐵テクノリサーチ かずさ事業所 代表取締役社長 加藤 忠一	〒293-001 富津市新富20-1 新日本製鐵㈱総合技術センター内 Tel 0439-80-2692 Fax 0439-80-2730	山本 満治	○	○	○	○	○	○	
日本環境 ㈱ 千葉支店 支店長 金子 正昭	〒272-0014 市川市田尻3-4-1 Tel 047-370-2561 Fax 047-370-3050	宮本 敏夫	○	○	○	※	※	※	
日本軽金属 ㈱ 船橋分析センター センター長 坂巻 博	〒274-0071 船橋市習志野4-12-2 Tel 0474-77-7646-3443 Fax 0474-78-2437	石澤 善博	○	○	○				理 事 (総務)
㈱ 日本公害管理センター 千葉支店 支店長 松倉 達夫	〒286-0134 成田市東和田348-1 Tel 0476-24-3438 Fax 0476-24-2096	山田 幸男	※	※	※		○	○	

10. 会 員 名 簿

会 員 名	連絡場所	連絡担当者	事 業 区 分						備 考
			濃 度				音 圧	振 動・加 速 度	
			大 気	水 質	土 壌	特 定 計 量			
(社)日本工業用水協会 水質分析センター 所 長 川島 範男	〒272-0023 市川市南八幡2-23-1 Tel 047-378-4560 Fax 047-378-4573	副所長 大塚 弘之		○	○				
日本廃水技研 (株) 千葉支店 代表取締役社長 荒西寿美男	〒272-0143 市川市相之川2-1-21 Tel 047-358-6016 Fax 047-357-6936	佐藤満由美		○	○				
(財)日本品質保証機構 環境計画センター 所 長 横地 哲明	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2三菱ビル Tel 03-6212-9600 Fax 03-6212-9601	計画室 鶴岡 雅子	○	○	○	※	※	※	
(財)日本分析センター 会 長 平尾 泰男	〒263-0002 千葉市稲毛区山王町295-3 Tel 043-423-5325 Fax 043-423-5372	津田 義裕	○	○	○				
日立アライメント建設サービス(株) 環境技術センタ センタ長 加藤 浩二	〒271-0064 松戸市上本郷537 Tel 047-365-3840 Fax 047-367-6921	副技師長 片岡 正治		○	○		○	○	
㈱古河電工エンジニアリングサービス 本社 千葉センター 笹岡 源蔵	〒290-8555 市原市八幡海岸通り6 Tel 0436-42-1608 Fax 0436-42-1796	中嶋 陽一							
㈱三井化学分析センター 市原分析部長 堀内 正人	〒299-0108 市原市千種海岸3 Tel 0436-62-9490 Fax 0436-62-8294	市原分析部 安村 剛美	○	○	○				
㈱三井化学分析センター 茂原分析センター 稲毛 育夫	〒297-8666 茂原市東郷1900 Tel 0475-23-8418 Fax 0475-23-8418	松崎 勝雄	○	○	○				
㈱ ユーベック 代表取締役社長 飯塚 嘉久	〒292-0004 木更津市久津間613 Tel 0438-41-7878 Fax 0438-41-7878	代表取締役社長 飯塚 嘉久	○	○	○				
ヨシザワ ㈱ 柏研究所 代表取締役社長 原 功	〒277-0804 柏市新十倉二17-1 Tel 04-7131-4122 Fax 04-7131-4124	結城 清崇		○	○				
ライト工業 (株) 技術研究所 所 長 神澤千代志	〒274-0071 船橋市習志野4-15-6 Tel 047-464-3611 Fax 047-464-3613	飯尾 正俊		○	○				

〔賛助会員〕

㈱ コスモス 千葉支店 支店長 楡井 正	〒260-0028 千葉市中央区新町18-14 千葉新町ビル7F Tel 043-248-2391 Fax 043-248-2071	柴田美保子							
㈱ 東海地質 代表取締役 初瀬川重雄	〒286-0135 成田市山之作134 Tel 0476-24-7120 Fax 0476-24-7121	初瀬川重雄							
東京テクニカルサービス (株) 東京支店・分析センター 代表取締役 古池 詠	〒134-0083 東京都江戸川区中葛西6-7-6 Tel 03-3688-3284 Fax 03-3877-5388	農作清次朗	※	※	※	※	※	※	

会員名簿の記載事項に変更が
ございましたら、都度、下記書式にて、
千環協事務局宛ファックス願います。

Fax通信

Fax:043-265-2412

千環協:事務局御中

(株)環境管理センター 東関東支社内)

会員名簿記載事項変更連絡

会員名： _____

担当者： _____

今般、記載事項に変更がありましたので下記の通り連絡致します。

変更実施		年 月 日より	
項	目	変更 (変更項目のみ記載で可)	備 考
会員名	社名		
	代表者		
連絡場所	住所		
	TEL		
	FAX		
連絡担当者			
事業区分			

※ 備考：備考欄には、差し支えない範囲内で変更事由を記載下さい。

[事務局処理]

受付日	年 月 日	受付 No.	
FAX 連絡	会 長 宛	理事会への報告:	年 月 予定
	広報委員長宛	ニュース	年 月 (No. 号) 変更予定

— 編集後記 —

千環協ニュース第70号をお届けします。

今年の梅雨前線は不活発だったようで、6月は晴れて気温の高い日が多く、7月になっても、さほど雨が降らないまま、梅雨が明けてしまいました。

かと思うと、6月の台風の発生数、上陸数は過去最多であったそうです。さらに7月には局地的な集中豪雨により被害が発生しています。

昨年の千環協ニュースの千ーさんコーナーには、“地球を守りたい”という気持ちを、地球環境サミットでスピーチした少女の話が載っていました。最近の異常気象をみると、非常に賛同できる内容で、記憶に残っています。

今回の第70号は千ーさんコーナーはお休みとしましたが、新入会会社紹介、ゴルフコンペ等の活動レポートや異色の「食中毒」の寄稿文など、充実した内容になったと思っております。

今年度も親しみやすく、為になる誌面作りを目指し頑張っていきたいと思っておりますので、会員皆様のご支援、ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

(執筆担当 熊田)

広報委員長	吉本 優	(株)環境管理センター
委員	伊藤 浩征	(株)住化分析センター
	熊田 博	クリタ分析センター(株)
	太鼓地 洋昭	イカリ消毒(株)
	安村 弘人	ニッカウキスキー(株)
	結城 清崇	ヨシザワ(株)
	吉野 昭仁	習和産業(株)

千環協ニュース第70号

平成16年7月31日

発行 千葉県環境計量協会

〒260-0833 千葉市中央区稲荷町3-4-17番地
(株)環境管理センター内
TEL (043)261-1100

印刷 有限会社 千葉写真商会

〒260-0842 千葉市中央区南町3-12-7
TEL (043)265-1955
Fax (043)263-4323

